

議会だより



主な内容

- ◆ 第1回定例会の開催結果…… 2ページ
- ◆ 審議結果一覧…… 7ページ

- ◆ 特別委員会中間報告…… 6ページ
- ◆ 市政を問う、一般質問…… 9ページ

■ 今号の表紙 ■ 旧日南振徳商業高校跡地に新築移転した「日南市消防庁舎」

第1回定例会 平成25年度一般会計補正予算 平成26年度一般会計予算などを可決

第1回定例会は、平成26年2月24日から3月19日までの24日間開催されました。

平成25年度一般会計補正予算や平成26年度一般会計予算をはじめとする市長提出議案など、あわせて52件を審議しました。(審議結果につきましては、758ページの「審議結果一覧」をご覧ください。)

報告

■専決処分の報告について

①市営栄松住宅A団地内通路で発生した転倒事故に関し、損害賠償の額を定めることについて専決処分したものです。

②国道220号油津港入り口交差点付近で発生した公用車の交通事故に関し、損害賠償の額を定めることについて専決処分したものです。

③市道日南駅西弁分線上で発生した公用車の交通事故に関し、損害賠償の額を定めることについて専決処分したものです。

平成25年度一般会計補正予算の概要

平成25年度一般会計補正予算の補正額は、6億3022万円で、補正後の予算総額は、275億7422万円となります。

補正の主な内容は、国の補助事業を活用した小学校校舎の外壁改修等に係る経費などが計上されています。

■小学校施設整備事業

〔6581万8千円〕

国の補助事業を活用し、3小学校校舎の外壁改修等を行うものです。

■総合交通対策事業

〔2287万6千円〕

廃止路線代替バス(5路線)運行に伴う補助金で、運行経費と運賃収入の差額を補助するものです。

■ふるさと応援基金積立金

〔693万3千円〕

平成25年中にふるさと日南市を応援するために寄附された寄附金(個人48名、会社2社)を基金に積み立てるものです。

平成26年度一般会計予算の概要

崎田市政初の当初予算で、予算総額は267億1千万円と、前年度肉付後予算比で1・8%の増となっています。

■「見える化」推進事業

〔777万5千円〕

市の施策や実施する事業について、これまでの文字や写真といった静止的な情報だけでなく、よりわかりやすく臨場感のある動画を掲載し、さらに具体的な事業等の目的や成果を多くの市民に伝えることにより、行政に対する市民の理解と満足度を高めるとともに、旬な話題やイベント・観光情報等においても、動画で配信することにより、その魅力を効果的にPRし、更なる市内外からの誘客を図るものです。

■電算システム更新事業

〔1億8069万円〕

本市電算システムをクラウド化し、市の重要なシステム・データをセキュリティの確保された「データセンター」に置くことで

大規模災害に備えるとともに、社会保障・税番号制度へ対応するためシステムの更新を行うものです。

■新庁舎建設調査検討事業

〔69万8千円〕

今後発生が予想される南海トラフ巨大地震に備え、十分な安全性と災害対応能力を備え、さらに市民生活を支える行政機能を向上させた庁舎を整備するため、市民を交えた検討会を設置しながら、新庁舎整備に向けた調査検討を行うものです。

■人・農地問題解決推進事業

〔844万2千円〕

集落レベルでの話し合いに基づき、地域の中心となる経営体への農地の集積やそれ以外の農業者を含めた地域のあり方を示した「地域農業マスタープラン」を作成するものです。

■アグリビジネス推進事業

〔90万1千円〕

担い手の高齢化、耕作放棄地の増加等、本市農業・農村が抱える課題の解決を図るとともに、新たな雇用創出など、農業の更なる発



自分だけの餅つき体験をする観光客ら

■にちなん餅肥杉産直住宅PR事業

〔125万8千円〕

県外における住宅用構造物としての餅肥杉の需要拡大を目的として、森林組合が中心となって行う産直住宅PRのための取組に対し助成するものです。

■着地型観光プログラム開発事業

〔398万円〕

これまでにない新たな観光スタイルである着地型観光プログラムを開発・実施し、本市への観光誘客を図るものです。

■日南市観光振興・戦略プラン策定事業

〔580万円〕

本市観光のコンセプトを定め、さらに具体的な基本施策及び年次計画を策定し、そのなかで、施策ごとにターゲットを絞り、戦略を練ることで、さらなる観光誘客を図るものです。

■地域資源マーケティング推進事業

〔1464万4千円〕

本市の多様な地域資源を活かし、市内経済を活性化させるため、消費者のニーズの分析を行うとともに、日南市の地域資源を世の中の人達にできるだけたくさん、長い間喜んでもらえる仕組みづくりを行うものです。

■ごみ処理広域化事業

〔5億3318万2千円〕

宮崎県ごみ処理広域化計画及び「日南・串間地域循環型社会形成推進地域計画」に基づき、串間市を含めた可燃物処理の広域化を推進するため、日南市クリーンセンター1基幹的設備の改良等を行うものです。

■子育て世帯定住促進事業

〔360万円〕

日南市中心市街地活性化基本計画に定める区域の定住人口の増加を図るとともに地域の活性化に資するため、市民又は日南市に転入を予定している子育て世帯の者が中心市街地の賃貸住宅に入居する場合、家賃の一部を補助するものです。

■外国客船誘致活動事業

〔100万円〕

油津港が「クルーズ寄港地」として位置づけられるための誘致活動を行い、インバウンド観光(海外からの観光客)による地域経済の活性化を図るものです。



油津港に寄港したレジェンド・オブ・ザ・シーズ(バハマ船籍)

■**飢肥地区無電柱化整備事業**
〔3720万円〕

「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されている飢肥地区の景観的魅力向上を図るため、無電柱化に取り組みます。

■**花峯橋改修事業**

〔3500万円〕

昭和4年に建設され、平成16年に文部科学省より登録文化財の指定を受けた木橋である花峯橋が、木材の腐食、劣化が著しく、橋脚も破損している状況にあるため、架け替えを行うための詳細設計等を行うものです。



花峯橋（現在、車両通行止）

■**教育環境サポート事業**
〔4280万4千円〕

通常の学級に在籍している特別な配慮の必要な児童生徒への学習支援や複式学級での弊害解消、小中一貫校での連携授業などを行う非常勤講師の配置など、学校現場のニーズに応じた教育環境をサポートするものです。

■**教育支援センター運営事業**

〔673万8千円〕

いじめ不登校問題に関する相談窓口の設置や不登校児童生徒等に対し家庭訪問や教育相談を実施するなど、児童生徒や保護者へのサポートを行うものです。

■**将来を担う次世代育成事業**

〔757万7千円〕

市内小学校、中学校及び高等学校の発達段階に応じた特色のある事業を展開し、市内の学校に通いながら確かな学力を身につけることができる教育環境を整備するものです。

■**小中学校歯科保健対策事業**

〔244万1千円〕

小中学校における児童生徒のむし歯予防のために、平成26年度か

■**特定不妊治療費助成事業**

〔180万円〕

保険適用外の不妊治療に対し、自己負担額から県助成金を差し引いた額の一部を助成するものです。

■**私立幼稚園振興費**

〔2億2914万7千円〕

子どもを安心して育てることができる環境を整えるため、認定子ども園の改築を行う法人に対して、施設整備に必要な費用の一部を補助するものです。

■**保育所施設整備事業**

〔1億8510万5千円〕

子どもを安心して育てることができる環境を整えるため、認可保育所の増改築、老朽化した施設の大規模修繕などを行う法人に対して、施設整備に必要な費用の一部を補助するものです。

■**臨時福祉給付金支給事業**

〔3億600万円〕

平成26年4月から消費税率が8%へ引き上げられることによる、低所得者層への負担の影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として給付金の支給を行うも

ら各学校毎にPTA総会に合わせ保護者説明会を実施し、保護者にフッ化物洗口の希望調査を行い、4分の3以上の児童生徒の希望があった学校から、準備が整い次第、フッ化物洗口を実施するものです。

■**天福公園屋内多目的球技場整備事業**

〔3億円〕

現在の天福公園雨天練習場は、築34年が経過し施設劣化が著しい状況にあるため、幅広い用途に利用できる屋内多目的球技場をサブグラウンドに整備するものです。



屋内多目的球技場整備予定地

■**地域医療アドバイザー事業**
〔206万3千円〕

地域医療や公立病院経営に精通した専門家を日南市の「地域医療アドバイザー」として委託契約し、助言・提言をもらうことで、有効な地域医療施策の実現を図るとともに、中部病院の経営健全化を推進するものです。

■**日南市立中部病院経営健全化事業**

〔699万5千円〕

中部病院が公立病院としての使命と役割を果たし、安全で安心な医療サービスを継続的・安定的に提供していくために、経営健全化方策の検討を行うものです。

■**こんには赤ちゃん事業**

〔21万円〕

全ての乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行うものです。



支援キャラクター
日南市子育て推進「ひなちゃん」

のです。

■**子育て世帯臨時特例給付金支給事業**

〔6170万円〕

平成26年4月から消費税率が8%へ引き上げられることによる、子育て世帯への負担の影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として給付金の支給を行うものです。

可決された
主な条例

■**日南市テクノセンター条例の一部を改正する条例**

【主な内容】

起業家を誘致することを目的に、日南市テクノセンターをインキュベーション施設（起業又は創業を支援するため、廉価で貸し出す事務所スペース）として活用することに伴い、所要の改正を行うものです。

■**消費税等の税率の引上げに伴う関係条例の整理に関する条例**

【主な内容】

消費税法の一部を改正する法律等が平成26年4月1日から施行さ

れることに伴い、本市関係条例（43条例）について、所要の改正を行うものです。

■**日南市北郷多目的運動公園条例**

【主な内容】

北郷多目的運動公園の整備が完了（7月1日供用開始）することに伴い、管理運営を定める条例を制定するものです。

■**日南市支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例**

【主な内容】

細田支所を7月1日から日南市都市農村交流センター内に移転することに伴い、所要の改正を行うものです。



7月から細田支所が移転する日南市都市農村交流センター

委員会審査から

付言された主な意見・要望

■**議案第11号 日南市テクノセンター条例の一部を改正する条例**

〔産業経済委員会〕

施設の利用時間については、利用者の実情を踏まえ、柔軟な運用を検討していただきたい。

■**議案第13号 平成26年度日南市一般会計予算**

〔予算審査特別委員会〕

行政事務においては各課事業に対して、迅速かつ慎重適切に対応されるよう、職員のみならず意識改革のために研修研鑽に努められたい。

■**議案第22号 平成26年度日南市公共下水道事業会計予算**

〔建設水道委員会〕

下水道料金の見直しについて、4月からの消費税率の改正に伴うものと、10月からの見直しそれぞれ予定されているが、いずれも十分な周知を図るよう努められたい。

審議結果一覧

※平成26年第1回定例会の審査結果を掲載しております。

番号	議案名	審議結果	
		委員会	本会議
議員提出議案第35号	日南市議会委員会条例の一部を改正する条例	—	原案可決
報告第1号	専決処分の報告について	—	終了
報告第2号	専決処分の報告について	—	終了
報告第3号	専決処分の報告について	—	終了
議案第1号	平成25年度日南市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	原案可決
議案第2号	平成25年度日南市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	原案可決
議案第3号	平成25年度日南市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第4号	平成25年度日南市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第5号	平成25年度日南市簡易水道特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第6号	平成25年度日南市公設合併処理浄化槽特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第7号	平成25年度日南市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	原案可決
議案第8号	平成25年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	原案可決
議案第9号	財産の減額譲渡について	原案可決	原案可決
議案第10号	財産の減額譲渡について	原案可決	原案可決
議案第11号	日南市テクノセンター条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第12号	日南市営住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第13号	平成26年度日南市一般会計予算	原案可決	原案可決
議案第14号	平成26年度日南市国民健康保険特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第15号	平成26年度日南市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第16号	平成26年度日南市介護保険特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第17号	平成26年度日南市病院事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第18号	平成26年度日南市簡易水道特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第19号	平成26年度日南市農業集落排水特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第20号	平成26年度日南市漁業集落排水特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第21号	平成26年度日南市公設合併処理浄化槽特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第22号	平成26年度日南市公共下水道事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第23号	平成26年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第24号	平成26年度日南市水道事業会計予算	原案可決	原案可決

人事案件

■日南市教育委員会の委員の任命について

平成26年5月18日で任期満了となる、松野蓮香氏の後任として、崎村洋子氏を任命することに同意しました。

常任委員会

常任委員会の正副委員長が改選になりました。

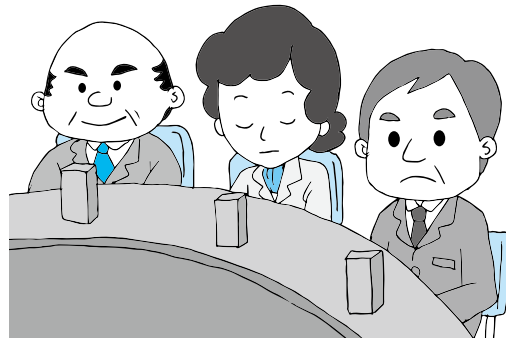
■総務文教委員会
委員長 小川川
副委員長 濱中玉口越
委員 松本教弘和
員 弘夫輔紀明也昇

■厚生委員会
委員長 前田慎幸
副委員長 林口一彦
委員 谷田二雄
員 井上秀進

■産業経済委員会
委員長 山田憲
副委員長 岩永郁夫
委員 倉岡明一
員 安竹重博

建設水道委員会

委員長 福岡浩一
副委員長 黒田謙一
委員 中山本俊則
員 杉尾貞定 磯江純一



特別委員会中間報告

日南市政総合推進対策特別委員会

本特別委員会は、日南市政の総合的な推進に寄与するため活動してまいりました。

総合交通網の整備充実に向けて、昨年7月及び11月に国土交通省や財務省、地元選出国会議員、九州地方整備局及び県などに対し、「東九州自動車道早期整備」「国道220号の整備充実」及び「重要港湾油津港の整備」などについて要望を行いました。

このような中、東九州自動車道「北郷～日南」間は供用開始が平成29年度と発表され、「日南～志布志」間はオープンハウスが開催されるなど、早期整備に向け一歩前進したと考えております。

高速道路や主要幹線道路、重要港湾などの総合交通網の整備促進は、農林水産業をはじめとした産業振興や、その他の地域振興の案件にも通ずる重要な事案であります。今後とも活動の手を休めることのないよう、市当局や関係機関・団体とともに引き続き強く訴えてまいります。

議会改革特別委員会

本特別委員会では、平成25年度において、議会に係する運営基準の改正及び議会報告会の原案調整並びに庁舎建て替えに伴う議会フロアーについて調査研究等の活動を行いました。

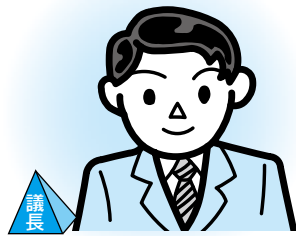
現在、依然として私ども議会を取り巻く課題は山積しており、市民の信託に応えるためには、議会の活性化をさらに進めるとともに、より信頼され、そして市民の声を市政に反映させる市民サイドの議会として今後さらにも、議会改革を推進していく必要があると考えます。

私どもは、平成27年4月の次期市議会議員選挙からの議員定数22名で議決しております。

平成26年度におきましては、この次期選挙後の各般細部にわたる想定課題等を調査検討し、その結果方策をご報告する必要があります。考える次第であります。

議会の活性化を図るとともに、より信頼され、そして開かれた議会として市民の信託に応えるため、本特別委員会に課せられた課題や問題解決に向けて、これまで以上に鋭意取り組んでまいります。

市政を問う!



一般質問

平成26年第1回定例会における「市政に対する一般質問」は、3月7日から12日まで（休日を除く）の4日間行われ、16人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をたどりました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

※質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会議会棟1階にある議会図書室にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。
また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。
詳しくは、日南市議会事務局（電話:0987-31-1142）までお尋ねください。

〈登壇者と質問項目〉

- ① 川 越 昇 議員 [平成26年度市政方針について]
- ② 松 田 謙一郎 議員 [観光特急海幸山幸の運行について、消防出初式及び消防団について、成人式について]
- ③ 福 岡 浩 一 議員 [市長の政治姿勢について、スポーツ行政について]
- ④ 松 本 弘 議員 [市長の政治姿勢について、市長の農業政策について]
- ⑤ 甲 斐 登 議員 [情報戦略について、防災（減災）について、教育行政について、市長の市政運営について、市長就任から一年、その成果について]
- ⑥ 井 上 進 議員 [交通網対策について、日南市の防災対策について、観光対策について、生活環境整備について]
- ⑦ 杉 富 正 議員 [地域振興について、市民の健康について、四半的の公式射場の確保について]
- ⑧ 坂 元 啓 一 議員 [サポマネに関して、マーケティング専門官に関して、学校教育問題に関して、市長の政治姿勢について]
- ⑨ 深 川 保 典 議員 [串間市との合併協議会の設立をすべし、地域医療アドバイザー事業と中部病院経営健全化検討委員会について、登録有形文化財・杉村金物本店の主屋と倉庫について]
- ⑩ 磯 江 純 一 議員 [市長の政治姿勢について、活性化対策について、子ども議会について、環境問題について、サンライフ日南の譲渡について、歴史教科書のあり方について]
- ⑪ 小 玉 弘 明 議員 [市長の政治姿勢について、消防新拠点について、安全安心な通学路について、感染症（インフルエンザ、ノロウイルス）対策について]
- ⑫ 川 口 和 也 議員 [フッ化物洗口について、四半的について、介護保険法見直しについて、診療報酬の改定について、減反政策廃止について、中山間地の振興策について、市営住宅の入居者決定方法について]
- ⑬ 岩 永 憲 明 議員 [企業誘致について、入札制度について、官製ワーキングプアについて、土木行政について]
- ⑭ 和 足 恭 輔 議員 [介護保険法の改正が及ぼす市の介護保険事業について、結婚歴のない（非婚）ひとり親家庭への経済的負担軽減策について、分散型地産地消エネルギーによる町おこしについて]
- ⑮ 井 福 秀 子 議員 [生活保護基準引き下げに伴う影響について、地域経済、雇用の創出について、市営住宅を明け渡しする場合の負担について、宮日報道からの提言について]
- ⑯ 中 尾 貞 美 議員 [小村寿太郎侯を活用した市の発展について、歴史的風致の維持及び向上に関する計画について、飢肥城下町における歴史的、文化遺産の活用について、伝統的建造物内の整備について、ふるさと納税制度について、道路、河川の整備について、林業の推進について]

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委員会	本会議
議案第25号	消費税等の税率の引上げに伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決	原案可決
議案第26号	日南市一般職の職員の給与に関する条例及び日南市職員旅費支給条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第27号	日南市青少年問題協議会条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第28号	日南市北郷多目的運動公園条例	原案可決	原案可決
議案第29号	日南市消防長及び消防署長の資格に関する条例	原案可決	原案可決
議案第30号	日南市消防条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第31号	日南市消防団員の定員、任免、服務、給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第32号	日南市消防事務に関する財政調整基金条例を廃止する条例	原案可決	原案可決
議案第33号	日南市火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第34号	日南市支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第35号	日南市墓地条例	原案可決	原案可決
議案第36号	日南市長寿祝金条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第37号	日南市中部病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第38号	日南市都市農村交流センター条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第39号	日南市飢肥杉ランド条例を廃止する条例	原案可決	原案可決
議案第40号	日南市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第41号	日南市地域特別賃貸住宅A型管理条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第42号	日南市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第43号	日南市集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第44号	日南市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第45号	日南市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第46号	日南市教育委員会の委員の任命について	—	原案同意
陳情第32号	さらなる年金削減の中止を求める陳情	不採択	不採択
陳情第33号	日南市市有地土地貸付料に関する陳情書	継続審査	継続審査

インターネットで議会の一般質問などのようすを見ることができます。

日南市議会

検索



本会議は、簡単な手続きで議会の傍聴ができます。ぜひ、傍聴にお越し下さい。

議会をもっと身近に



新生日南会
川越 昇 議員

平成26年度市政方針について

(問) 総合計画の前期基本計画並びに市政創造計画について、目標達成に対する市長の考えはどうか。
(答) 平成24年度までの実績では、総合計画は161項目のうち43項目完了し、市政創造計画の改革効果額は、3年間で約8億4100万円であり、今後も目標達成に向けて努力したい。
(問) 平成26年度当初予算案について、地域医療対策室、マーケティング推進室、東九州自動車道建設対策室の重要施策は何か。
(答) 地域医療対策室は、地域医療対策事業の推進と中部病院の経営健全化が大きな柱であり、マーケティング推進室は、専門官を中心に、常に市場を意識し、需要と供給をつなぐ体制の構築などをさらに進め、東九州自動車道建設対策室は、建設促進のための1000人規模による総決起大会の開催、並びに早期整備が確実に推進されるよう、国会議員をはじめ、国県に対し要望活動を実施したい。
(問) 本年4月からの新しい行政組織により、市民サービスをどのようにして向上させるのか。
(答) 消費生活や防犯などの市民生活全般に関する相談窓口を一本化した市民生活係を市民生活課内に新設する。

観光特急海幸山幸について

(問) 海幸山幸の運行により、地域経済効果はどうか。
(答) JR九州宮崎鉄道事業部によると、夏休みや大型連休の期間は県外客が約7割、それ以外の時期は約2割となっている。経済効果は大きいものがある。
(問) 榎原社の観光や農作物販売促進を図れることから、榎原駅までの延長運行はできないか。
(答) JR九州では区間延長は考えてないとのこと。今後は、南郷駅等において榎原社を含めた観光PRに努めていく。
(問) 消防出初式に自治会長を招待しないのはなぜか。
(答) 駐車場や、テント内の席数の関係から、代表のみ案内していた。
(問) 今後、案内する考えはないか。
(答) 自治会の全体会の中で考えを聞いてみる。

成人式について

(問) 南郷ハートフルセンター、別室小ホールでプロジェクトの写りが悪く、見に来られた方に迷惑をかけたと思うが、対応はどうか。
(答) 今後プロジェクト、機器のリースを含め改善していく。



新生日南会
松田 謙郎 議員



緑青会
福岡 浩一 議員

市長の政治姿勢について

(問) 2020年東京オリンピック開催に伴う、国内代表選手、海外選手の強化及び調整合宿の誘致を推進してはどうか。
(答) 宮崎県においては、(みやざき東京五輪おもてなしプロジェクト)が立ち上がり宮崎県の魅力や観光、そしてスポーツ施設の充実を発信していく準備ができている。日南市も、情報発信の好機と捉えプロジェクトチームを立ち上げ、これから各種団体と連携して情報収集に努めて誘致に努力する。
(問) 自主財源の確保は、財源の少ない日南市においては急務である。市有地を利用した太陽光発電事業などに取り組む計画はないのか。
(答) 楠原ゴルフ場跡地の太陽光発電など、現在、最終調整中である。その他、市有財産建造物の屋根を太陽光発電事業者に貸す計画も検討して、自主財源の確保に努力する。
(問) 来年4月から稼働する王子製紙バイオマス発電事業に伴う原材料確保について、日南市の対応策はあるのか。
(答) 民間団体の原料供給協議会と協力しながら、市有林の適切な管理運営をして行く。また、国有林との連携を強化して原料供給に努力していく。

市長の政治姿勢について

(問) 新日南市になって5年が経過しているが、いまだに旧北郷町、旧南郷町の住民から住民サービスの面で不満を聞いている。市長はどのように受け止めているか。
(答) 合併後における総合支所業務は、窓口業務など住民サービスに直接関わる業務や産業振興部門等は残し、効率化、簡素化が可能な業務について本庁への速やかな統合を進めてきた。一部の市民から、業務が本庁に統合され、総合支所が寂しくなったと聞いているが、サービスが低下したとは考えていない。
(問) 市長の農業政策について
(答) TPPにより関税が撤廃された場合、地域経済への影響は大変大きなものがあると考え。その対応については急務ではあるが農家の高齢に伴う担い手の減少や、後継者不足といった構造的な問題を抱えており、地域農業、生産、地域社会の維持を考えていく上では、早急に足腰の強い体力のある農業を作っていく必要があるのではないかと考えている。



緑青会
松本 弘 議員



緑青会
甲斐 登 議員

情報戦略について

(問) 市長部局に総合戦略課が配置されるが、どのような業務内容か。
(答) 「日南市重点戦略プラン」の策定や、経済情勢、雇用情勢など、統計データの分析を行いながら、施策の企画調整を担当する。
(問) 現在、建設中の東九州自動車道に市民が避難できる通路はできないか。
(答) 今後、その必要性や可能性を調査・研究をする。
(問) 現在、整備中の防災拠点周辺の交差点等に緊急事態発生時に警報を発する警報器等を設置できないか。
(答) 指揮隊車両を先行させるとか、警報器等の設置を考えている。
(問) スポーツ施設等の使用料は、義務教育終了まで無料にできないか。
(答) 今後は、スポーツ少年団等の使用料の減免など調整を行っていく。
(問) 合併時、また、その後にあっても「均衡ある発展」をさせていくと盛んに言われてきたが、現状は疲弊している。市長はどのような発展を創造していくつもりか。
(答) 地域の特性を生かした活性化を進めるとともに組織力の強化を図る。

交通網対策について

(問) 東九州自動車道(清武〜北郷)は芳ノ元トンネルの整備状況次第と聞くが、現在の整備進捗はどうか。
(答) 芳ノ元トンネルは21年度に工事中断して以来、原因究明と対策工法が検討され、25年7月から工事を再開し、先進導坑の掘削・頭部排土工事が順調に進められている。
(問) 国道220号・222号の整備進捗はどうか。
(答) 日南防災(小内海〜富士)を本年度は2億円で2・6キロメートルの整備に取組み、また222号は都城市安久町笠岩〜湯之元1・4キロメートルを約3億円で整備中である。
(問) 日南市の防災対策について
(答) 避難場所等がない場合は、津波避難タワーの設置も検討する。
(問) 観光特急「海幸山幸」の運行を毎日運行型に要望しないか。
(答) 補助を活用して、平日チャーターの増便に努める。
(問) 法定外道路(里道)を市道にせよ。
(答) 市道認定は現状要綱の通りである。



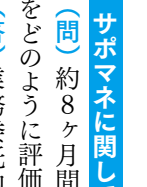
日南ルネサンス
杉富 正 議員

地域振興について

(問) 職業訓練校跡地利用を問う。
(答) 団体等と連携を図り、有効に進めていく。また、道路拡張等についても、団地計画の中で協議検討を進める。
(問) オリーブ栽培について問う。
(答) プロジェクト会員13名へ委託し、研究を行っている。今後も、加工品の開発や、販路の確保に努める。
(問) 日南型農業をどう進めるのか。
(答) マーケティング視点でフードビジネスを通じ、農業振興に努める。
(問) 農作物センター建設を問う。
(答) インターチェンジ周辺にどのような機能が必要か検討している。
(問) 医療費適正化対策を問う。
(答) 本市の医療費も県内で2番目に高い状況である。地域や各団体と一緒に連携を強化し、向上を図っていく。
(問) 肺炎の予防接種費用の一部助成をすることはできないか。
(答) 国の動向を注視したい。
(問) サンライフ日南の対策はどうか。
(答) 譲渡に関する説明は、これまで東郷地区や風田自治会役員会、利用団体等、行って理解いただけたと考える。
(問) 四半的公式射場について問う。
(答) 愛好者が、気軽に練習できる、市有施設の利活用をお願いしたい。

サポマネに関して

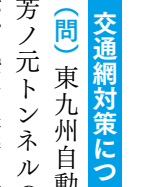
(問) 約8ヶ月間のサポマネの仕事内容をどのように評価しているのか。
(答) 業務委託内容の、項目に照らし合わせてみて、現時点での進捗状況等を鑑みた場合、十分に評価できる。
(問) 25年度のマーケティング専門官の委託料の内訳は、毎月の給与相当額が50万円、家賃補助が6万円、自動車リース料が2万円などで、合計526万円余りだったが、新年度も同様か。
(答) 内訳には変わらない。
(問) 今後委託という形で雇用しているのか。他市では正規職員とした例もあると聞くがどうか。
(答) 現在は4年間の期間で、しっかりと成果を出していただき、正規職員として採用することは考えていない。
(問) 26年度からの新規事業である中学生を対象としたサマースタディーは、3日間であるが、果たしてそれで効果があるのか。
(答) 本市の中学生の学力を分析すると、理科・数学を苦手とする生徒が多いという傾向がある。その事業において、それらの科目に関する魅力ある授業を行う事で、生徒の学習意欲の喚起等が十分期待できると考えている。



日南ルネサンス
坂元 啓二 議員

学校教育問題に関して

市長の市政運営について
(問) 合併時、また、その後にあっても「均衡ある発展」をさせていくと盛んに言われてきたが、現状は疲弊している。市長はどのような発展を創造していくつもりか。
(答) 地域の特性を生かした活性化を進めるとともに組織力の強化を図る。



緑青会
井上 進 議員

生活環境整備について

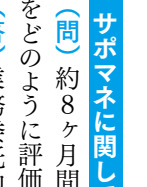
(問) 法定外道路(里道)を市道にせよ。
(答) 市道認定は現状要綱の通りである。



日南ルネサンス
坂元 啓二 議員

市民の健康と文化について

(問) 医療費適正化対策を問う。
(答) 本市の医療費も県内で2番目に高い状況である。地域や各団体と一緒に連携を強化し、向上を図っていく。
(問) 肺炎の予防接種費用の一部助成をすることはできないか。
(答) 国の動向を注視したい。
(問) サンライフ日南の対策はどうか。
(答) 譲渡に関する説明は、これまで東郷地区や風田自治会役員会、利用団体等、行って理解いただけたと考える。
(問) 四半的公式射場について問う。
(答) 愛好者が、気軽に練習できる、市有施設の利活用をお願いしたい。



日南ルネサンス
坂元 啓二 議員

学校教育問題に関して

(問) 26年度からの新規事業である中学生を対象としたサマースタディーは、3日間であるが、果たしてそれで効果があるのか。
(答) 本市の中学生の学力を分析すると、理科・数学を苦手とする生徒が多いという傾向がある。その事業において、それらの科目に関する魅力ある授業を行う事で、生徒の学習意欲の喚起等が十分期待できると考えている。



日南ルネサンス
深川 保典 議員

市立中部病院の経営健全化について

(問) 日南海岸国立公園への昇格運動を共に行う中で合併実現できないか。
(答) 面積が狭く昇格は難しいと思う。合併も現時点では考えていない。
(問) 「日南海岸・北郷・綾国立公園」という括りもあり得るのでは。
(答) 観光戦略や農作物の六次産業化等については連携を取って行きたい。
(問) 人口減の中で医療機関が飽和状態にある。赤字を続ける中部病院存続は財政負担も大きく、市のお荷物では。
(答) 中部病院経営健全化検討委員会で経営健全化計画を策定し対処する。
(問) 計画を作っても意味がない。市民のためにも速やかな売却を求め。
(答) 増収や病院の質の向上をめざす。
(問) 健全化検討委員会にオブザーバーとして参加したいが、できるか。
(答) 検討してみたい。
登録有形文化財の保全に関して
(問) 市内にある31カ所の登録有形文化財の傷みがひどく修理を求め。
(答) 所有者の自主的保存が原則だが、保全については関係者と協議して行く。
(問) 補助金等も踏み込んだ対応はできないか。
(答) 補助金は、景観計画に基づく修景補助を活用したい。

市長の政治姿勢について

(問) 当初予算の中、市政と市民に対して何をやるかとされているのか。
(答) 福祉の充実や防災対策、産業の振興等、市民が安心して暮らせる、まちづくりのための予算を引き続き計上するとともに公約に基づく施策を本年予算として計上している。
(問) テナントミックスサポート事業の可能性について、どのように認識されているのか。
(答) 現時点の進捗状況等は、十分に評価できるものであると考えている。中でも、核となる第1号店のカフェが来月中旬にオープン予定であることや上半期には複数のオープンも計画されていることは、今後の展開を期待させるものである。
活性化対策について
(問) 東九州自動車道の整備にあたり物流の集約として、トラックターミナルをどのように認識されているか。
(答) インターチェンジ周辺に、どのような機能が必要か検討している。
(問) インター予定地周辺の農振の解除は、どのように考えておられるのか。
(答) 本市の農振計画は、平成24年7月に、10年を見通した計画であり、当分の間、全体的な計画見直しは、行わないこととしている。



無会派
磯江 純一 議員



無会派
小玉 弘明 議員

消防新拠点について

(問) 緊急時の朝夕の山瀬橋付近の対応について今後の計画を問う。
(答) 高速道路の開通が間近に迫り交通量の増加が予想される。現況の幅員構成を見直すと共に早期に右折レーンの整備を行いたい。
(問) 新拠点に合わせて女性消防士の新規採用の考えはあるのか。
(答) 近年、救急現場や災害弱者に対する女性の目線からの対応への期待から女性消防士の採用が増加傾向にあり新消防庁舎は女性消防士が夜間勤務可能な施設であり応募を期待する。
(問) 女性消防士採用の県内の状況を問う。
(答) 県内の採用状況は、宮崎市6名、延岡市2名の2市のみである。
安全安心な通学路について
(問) 新学年(新学期)を前に登下校の危険箇所の確認を問う。
(答) 今回の調査で新たに45カ所の危険箇所が確認された。主なものを挙げると「車道が狭い」、「側溝に柵がない」、「歩道の幅が狭い」などがある。
(問) 今町仮屋線の今後の計画を問う。
(答) 本年度は沿線の建物や立竹木の調査を実施し、2筆の用地買収を行っている。26年度から建物の補償や用地買収を行い一部工事に着手予定である。

減反政策廃止について

(問) 減反政策廃止に対する日南市の基本的な考え方を問う。
(答) 具体的な取り組みとして、高品質でおいしい米など需要に応じた売れる米づくりの推進、飼料用米や加工用米など多様な米づくりの推進、水田営農の担い手の明確化と農地集積の推進、地域振興作物と水田の高度利用の推進など、新たな水田農業ビジョンを策定し、日南市の特性を生かした特色ある水田農業を目指す。
中山間地の振興策について
(問) 地域の誇りと活力を生む農家民宿は、中山間地域に適した活性化策と考えるが、中山間地の振興策とした農家民宿の振興はできないか。
(答) 宿泊客には、心安らぐ農村体験ができる宿泊施設として、農業者側にとっでは、農業や地域をよく知ってもらえることができ、地域のファンづくりができる。とともに、自宅を活用し、副業としての経営が可能となる魅力となっている。また、宿泊客が地域の農作物などを購入することで、消費が拡大し、地域全体の活性化につながるなど、様々なメリットがあるので、地域活性化の手法の一つとして、興味を示される農業者の方々へ、情報の提供に努める。



社民クラブ
川口 和也 議員



社民クラブ
岩永 憲明 議員

企業誘致について

(問) 企業誘致について、新年度予算の市長提案があり、各方面へ働きかけていると思うが、現実に来てくれる企業があるのか。
(答) 各都市圏の宮崎県事務所、日南出身者の会と連携した企業誘致活動や地域企業の事業拡大の支援など、様々な取り組みをしてきた結果、現時点では、複数の企業から進出相談を受けており、東九州自動車道の開通を見据え、立地の相談件数が増えてくるものと期待している。今後は製造業をはじめとする企業誘致はもとより、大都市圏のIT企業や、ベンチャー企業で活躍する県内出身の若手起業家も、積極的に誘致を図ることとし、そのために、新たな工業用地の確保の研究をはじめ、起業家が進出しやすい環境を整えるため、インキュベーション施設の設置や、市内空き店舗等の調査を実施するなど、様々な施策を展開する。
土木行政について
(問) 益安川の花の木橋から伊勢橋までの河川しゅんせつを県土木事務所等に交渉できないか。
(答) 益安川を含め、早期着手を図るよう、日南土木事務所と現地調査を行い、現状を認識してもらおうとともに、予算確保について要望活動に努める。

介護保険法の改定について

(問) 保険給付から外される要支援認定者は何人ぐらいになるか。
(答) 昨年12月末で要支援が382人、要支援IIが659人である。
(問) 保険給付から外される訪問・通所介護利用者はどれぐらいか。
(答) 訪問介護予防サービスは205人、通所介護は326人、両方の利用者は78人となっている。
(問) 実社会における自助・共助は当り前の社会の営みであるが、社会保障制度改革の中で、自助・共助が強調されると生存権の保障する国の責任がいまにされることにならないか。
(答) 国の責任も大事だが、自助・共助が社会保障制度の基本だと考える。

ひとり親家庭への負担軽減策について

(問) 非婚のひとり親は結婚歴のあるひとり親と違い、税法上、寡婦控除が適用されない。保育料算定時に、寡婦控除をみなし適用し、保育料の負担軽減を図る自治体が増えている。日南市でも実施すべきではないか。
(答) 研究してみたいと思う。
(問) 年収2001万円のひとり親で2歳児を扶養する場合、寡婦控除の適用の有無で保育料負担はどうなるか。
(答) 寡婦控除の有無で、年間負担が23万円も違ってくる。



日本共産党日南市議団
和足 恭輔 議員



日本共産党日南市議団
井福 秀子 議員

生活保護基準引き下げに伴う影響について

(問) 基準の引き下げで影響を受ける国と地方の制度、及び影響額を問う。
(答) 国の制度は保育料の免除、就学援助など31制度あり、地方単独は5制度ある。生活保護基準額は、3年かけて、約6.5%の減額となる。
(問) 就学援助についての最終的な影響の見直しはどうか。
(答) 小学生12人、中学生8人が不認定となる。全体の2.74%である。
地域経済・雇用の創出について
(問) 誘致企業が40社で、廃業した企業もある。今後の市の地域経済状況をどうとらえているか。
(答) 指定工場は42社で、本年度は6件と増えているが、様々な要因で当分は厳しい状況が続くと認識している。
市営住宅を退去する時の負担について
(問) 短期間の入居でも畳の表替え、ふすま、障子など全て新しくしなければならず、大変負担が重い。何故か。
(答) 使用期間の短期・長期にかかわらず、賃貸契約に定めており、入居時に説明している。

宮口報道みやざき子ども貧困について

(問) 貧困対策をどうするか。
(答) 市民生活係を新設し充実を図る。

歴史的風致の維持及び向上に関する計画について

(問) 歴史的風致維持及び向上で、石垣や伝統的建造物が失われるとあるが、対策はあるか。
(答) 十文字地区の加茂馬場や常真馬場等、今後、保存地区の見直し調査を実施して、保存地区の範囲拡大も、検討したい。
(問) 稲荷下橋高欄の補修について、強く補修の要望はしないのか。
(答) 両側の高欄取替工事に着手すること、片側110メートル分の発注が行われ、残事業も補正予算配分後に発注する。
伝統的建造物内の整備について
(問) 高橋源次郎邸の修復予定を問う。
(答) 修繕等を計画的に進めたい。
(問) 旧山本猪平邸前の26年度の道路復旧については、どういった工法か。
(答) 26年度は、宅地への引込みと既設電柱との接続工事を行い、27年度に420メートルの舗装復旧を行う。

林業の推進について

(問) 今年になって杉材が倍近くに値上りしたが、生産者に対する対策は。
(答) 短期間の原木価格上昇では、山林所有者まで、利益を享受できない。今後、県等と必要な施策を講じたい。



改政クラブ
中尾 貞美 議員

議 会 日 誌

(1月から3月・抜粋)

【1月】

- 15日 宮崎県市議会議長会(16日まで)
- 16日 公明党日南市議団会派研修
(千葉市 17日まで)
- 28日 埼玉県越谷市議会が行政視察のため来訪
- 29日 社民クラブ会派視察
(松山市、神山町 31日まで)

【2月】

- 3日 議会だより編集委員会、総務文教委員会、
全員協議会、議会改革特別委員会
- 4日 埼玉県所沢市議会が行政視察のため来訪
- 5日 愛知県須須市議会が行政視察のため来訪
京都府舞鶴市議会が行政視察のため来訪
全国市議会議長会第96回評議員会
議会だより編集委員会視察
(高山市、伊勢市 7日まで)
- 6日 茨城県筑西市議会が行政視察のため来訪
- 10日 熊本県人吉市議会が行政視察のため来訪
- 12日 日本共産党日南市議団会派研修
(横浜市 13日まで)
- 岩手県釜石市議会が行政視察のため来訪
- 13日 緑青会会派視察(鹿児島県 14日まで)
大阪府富田林市議会が行政視察のため来訪
京都府宮津市議会が行政視察のため来訪
- 17日 議会運営委員会
- 18日 総務文教委員会行政視察(都城市、宮崎市)
建設水道委員会所管事務調査
和歌山県かつらぎ町議会が行政視察のため来訪
- 24日 全員協議会
第1回定例会 開会
委員会審査(現年度分 25日まで)
- 26日 本会議(現年度分採決、新年度分提案)
議会だより編集委員会
- 27日 本会議(質疑)
議会改革特別委員会

【3月】

- 7日 本会議(一般質問 7日、10～12日)
議会運営委員会
市政総合推進対策特別委員会
- 13日 委員会審査(新年度分 13～14日、17日)
- 17日 産業経済委員会所管事務調査
- 19日 第1回定例会 閉会
全員協議会
議会だより編集委員会
- 27日 改政クラブ会派視察
(別府市、大分市 28日まで)
議会だより編集委員会
- 28日 石川県七尾市議会が行政視察のため来訪

トピックス

平成26年度 飫肥小学校始業式・入学式 ～吉野方小学校との統合後、初めての始業式・入学式～

平成26年4月4日、飫肥小学校において、平成25年度をもって閉校した吉野方小学校の児童10人を新たに迎えた始業式がありました。

また、4月10日には入学式も行われ、新1年生63人(うち4人が旧吉野方小学校区)が入学しました。

新しい環境で期待や不安もあるかと思いますが、新しい友達、新しい先生と共に、仲良く元気に育ってくれることを期待しています。



平成26年度(第141回)入学式の様子

■平成26年第3回(6月)定例会の予定■

- 6月 9日 開会、本会議
- 10日 本会議(質疑)
- 18日 本会議(一般質問 18～20日、23日)
- 24日 委員会審査(24～26日)
- 30日 閉会

※日程はあくまで予定であり、議事の都合により変更になることがあります。

《発行者》 宮崎県日南市議会

〒887-8585 日南市中央通一丁目1-1

電話：0987-31-1142(直通)

FAX：0987-31-1778(直通)

編集後記

東九州自動車道「宮崎～延岡」間が3月16日に全面開通した。

構想から半世紀を経て完成。時間帯によつては2時間30分以上かかっていたところが、1時間30分程で移動できるようになった。

完成の喜びの中、開通後にお客さんの誘致、また、問題点の改善に躍起になっておられるのを報道で見て、本市に通じる「清武南～北郷」間は完成未定ではあるが、完成前にやっておかなければならない準備事が山積みであると感じたところである。

準備期間としてはそう長くない、観光地としての準備はどうか、食の発信は上手く出来ているか、情報の共有から…。何から何まで、市役所だけで出来る物ではない、ここは日南市民一丸となつて考え、取り組むべきではないか、そのため我々議員は、市民総力で活動できる環境を作らなければならぬと考え、行動すべきと思う。

宮崎県内はもとより、九州、国内、そして世界の方々に日南市をPR出来る環境を皆さんと一緒に作っていききたい。未来の日南市を背負う後輩に、きちんとバトンを渡してあげたい、こう思う日々である。

記 谷口慎二

【議会だより編集委員会】

- 委員長 深川保典 副委員長 林一彦
- 委員 谷口慎二 黒部俊泰 山田一

倉岡郁夫 和足恭輔